



高浜市の未来を創る予算

全会計(総額)
217億8,251万円
 (前年比 1.1%増)

| | |
|------|-----------------------|
| 一般会計 | 133億 700万円(前年比 0.5%減) |
| 特別会計 | 73億8,202万円(前年比 5.0%増) |
| 企業会計 | 10億9,349万円(前年比 4.6%減) |

一般会計は、133億700万円で、前年度に対して0.5%の減となっています。

依然として続く厳しい経済情勢の中、「第6次高浜市総合計画」の着実な実現に向けて、限られた財源の中で、事業に優先順位をつけて、「あれかこれか」を選択し、メリハリのある予算編成を実践するとともに、さらなる職員の意識改革により「未来の高浜市を創る礎」となる予算編成を行いました。

主な事業としては、災害から市民の安全・安心を確保するため同報無線設備を新たに整備します。

さらに、年をとっても生きがいを失わず、その人らしくいきいきと生きることができる「生涯現役のまちづくり」の創出に向け、市民の皆さんと一緒に実験・検証を行うとともにそのシステムの構築を行います。

また、教育基本構想に基づくアクションプランの進行管理を行うため「教育センターグループ」を設置します。



特別会計の内訳

- 国民健康保険事業……………32億9,579万円
- 土地取得費……………7,161万円
- 公共下水道事業……………13億3,177万円
- 公共駐車場事業……………3,011万円
- 介護保険……………22億3,368万円
- 後期高齢者医療……………4億1,904万円

※特別会計の合計と内訳の差額は、端数処理(単位未満四捨五入)によるものです。

企業会計の内訳

- 水道事業会計……………10億9,349万円

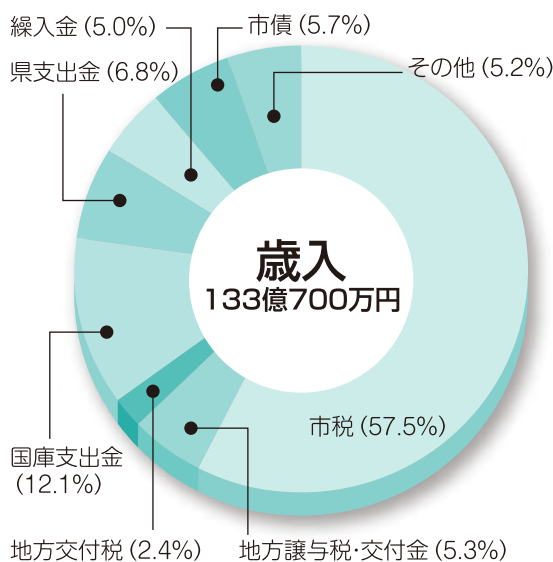
◆一般会計予算って？

市の会計の基本となるものです。市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費の合計です。

◆特別会計って？

特定の事業を行う場合、その特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計と別に経理する会計です。高浜市では、現在国民健康保険事業など6つの特別会計があります。

歳入(一般会計)



平成24年度の一般会計予算歳入では、厳しい経済情勢ではありますが、前年度と同額程度の市税収入を見込んでいます。また、道路整備や同報無線設備整備のために借入を行うため、市債が前年度と比べ増加しています。

| | |
|---|--------------------|
| 市税…………… | 76億4,732万円 (+ 0.9) |
| 地方譲与税・交付金…………… | 7億 340万円 (△ 3.8) |
| <small>地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金</small> | |
| 地方交付税…………… | 3億3,000万円 (△10.8) |
| 国庫支出金…………… | 16億 522万円 (△ 5.2) |
| 県支出金…………… | 8億9,916万円 (+13.7) |
| 繰入金…………… | 6億6,745万円 (△32.1) |
| 市債…………… | 7億6,000万円 (+33.3) |
| その他…………… | 6億9,445万円 (+ 6.3) |
| <small>分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入</small> | |

()は前年対比伸率(%)